

コドモの国



前 孝子

誰もが夢見る
ユトモの国

こんなお話は
いかがかしら

甘い花の香りに
楽しいお話
お洒落な服に
包まれて
ここは幸せの国

今日も誰かが
やって来る





まあ・・・
見て大人だわ

大人がいるぞ

こんなところに
どうしているの



軍人の服を
着ているわよ

ぼろぼろの
布みたい
じゃないの



何て目なの
キラキラ
しているわ!



血が出ているわ!
嫌だ・・・痛そうよ
草木に血が付いて
しまわないかしら

お花を赤く
染めにきたの?

君！

ここは一体
どこなんだ
軍の基地から
そう遠くへは
来ていないのだが

子供ばかりで
シエルターが
あるのかい？

甘いものばかり
食べてる
せいだわ

甘いお菓子を
忘れて
しまったの
かしら？

ふふ．．
あなたは
どうして
大人になったの

どうしてここへ
来てしまったのか
自分でも分かって
いるはず

そうでしょう？

？

微笑む少年のこの顔を私は知っている

この子は一体
何を言っているの
だろうか？

あなたの好きだった
のは何だったか

戦争ごっこじゃ
無いはずよ

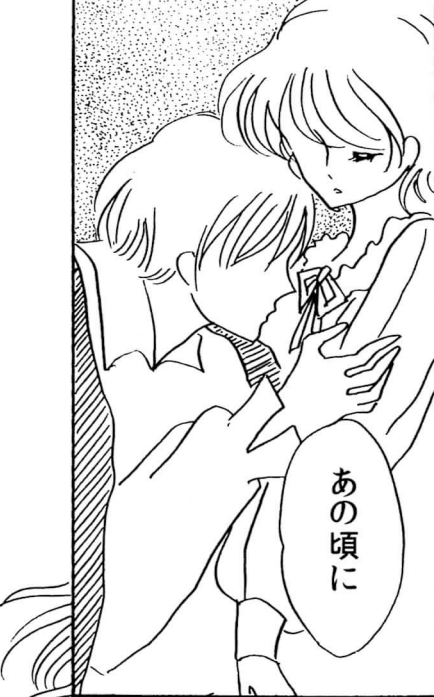
辛いでしょう
こんな傷つけて

泣きたくても
泣いてはられない
世の中なもの

言いたい事が
喉につまって
苦しいはずよ

さあ
言ってみらん





あの頃に

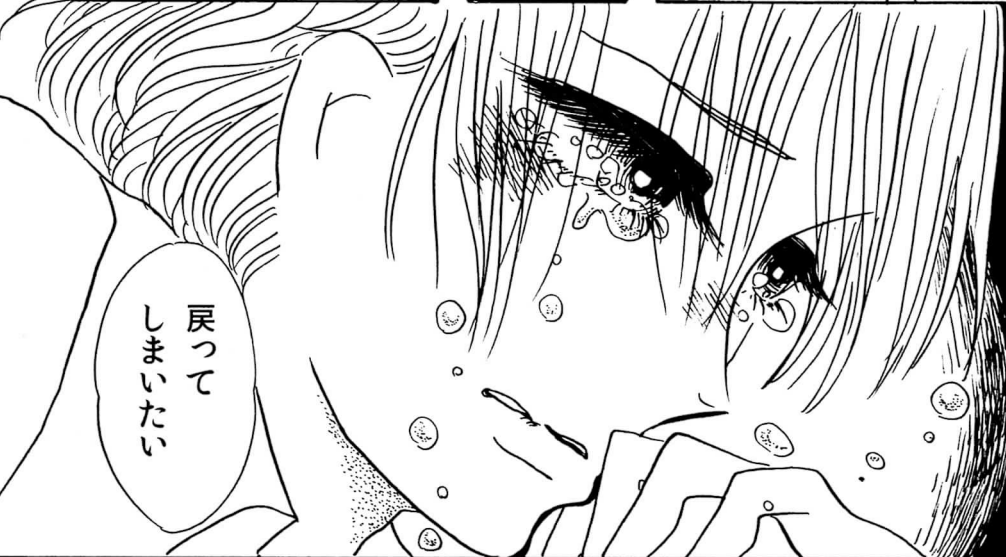


あ...



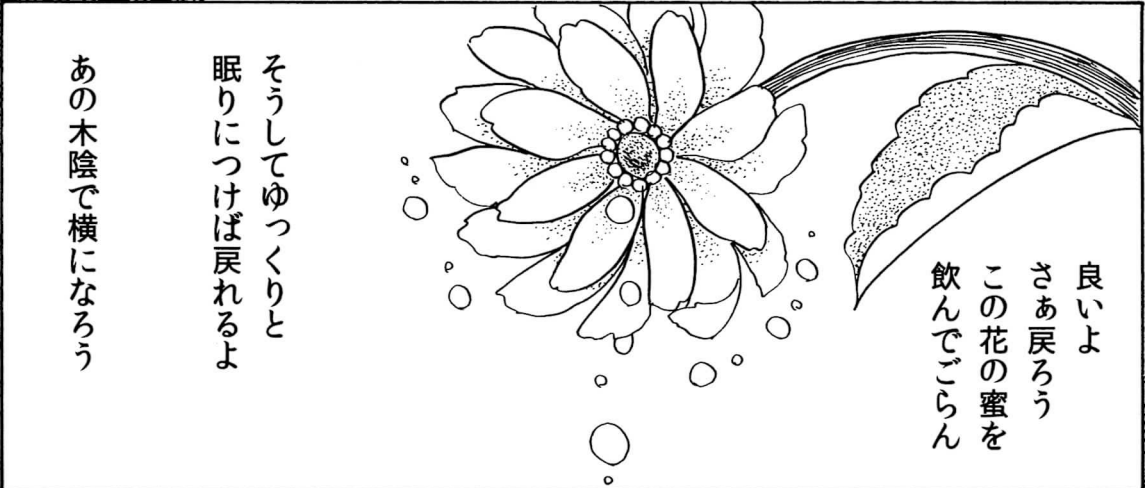
優しい香り

喉の奥が
何て苦い...



戻って
しまいたい

楽しかった
あの頃に



良いよ
さあ戻ろう
この花の蜜を
飲んでごらん

そうしてゆつくりと
眠りにつけば戻れるよ
あの木陰で横になろう

でもね二度と大人へは戻れないよ
それが一番良いんだ
それが一番の幸せなもの

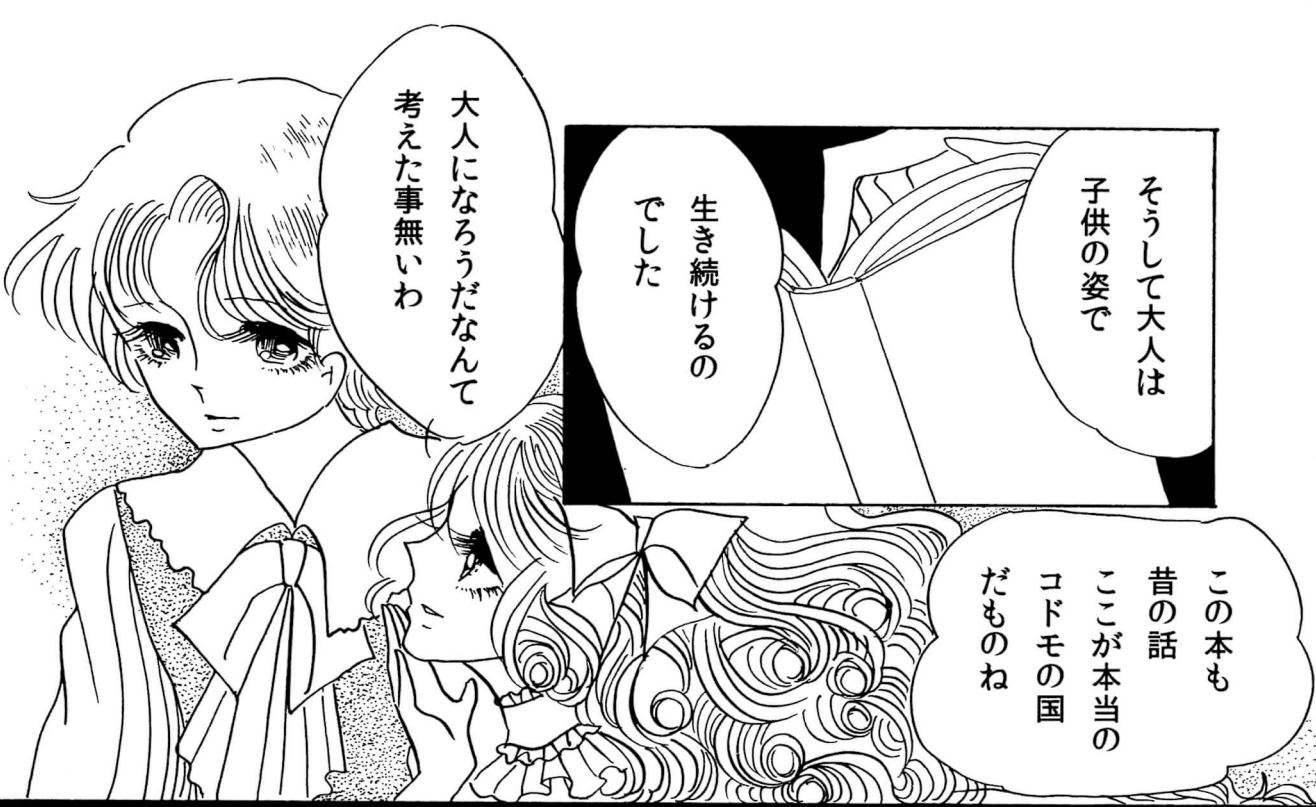
君は僕

忘れられていた
幼い頃の僕自身

そう
幸せ

ずっと来てくれるのを
待っていたんだよ





大人になろうだなんて
考えた事無いわ

生き続けるの
でした

そうして大人は
子供の姿で

この本も
昔の話
ここが本当の
ユドモの国
だものね



その彼も
今は子供のまま
さて
あなたもここへ
いらっしやる？

おしまい